

前畑弾薬庫跡地利用構想の策定方針について

平成 28 年 11 月 8 日 (火)

佐世保市基地政策局

1 前畑弾薬庫跡地利用構想（以下「構想」という。）の策定目的・役割について

（１）構想策定の目的について

佐世保港のすみ分けを促進し、本市の公共的利用または産業の振興等に活用することを目的として、跡地利用構想の策定を行うものです。

（２）構想の役割及び策定目標（策定期間）について

平成 23 年 1 月の日米合同委員会において、前畑弾薬庫の移転・返還が合意され、国の事業として、これまで各種調査・測量等が行われており、また、今年度から 2 カ年の予定で施設全体の配置検討を行い、さらに、今後、これまでの調査・検討結果を踏まえつつ、配置計画について、日米間でさらに協議を深め、基本設計、環境影響評価、実施設計といった段階に入っていくと、国から報告を受けております。これらの事業をさらに強力に促進させるべく、本市において、平成 29 年度末までに同跡地利用の構想を策定するものです。

〔留意事項〕

返還時期が示されていないため、策定後（平成 29 年度目標）、状況変化に応じて、適宜、修正を加えるものとします。

2 前畑弾薬庫の概要

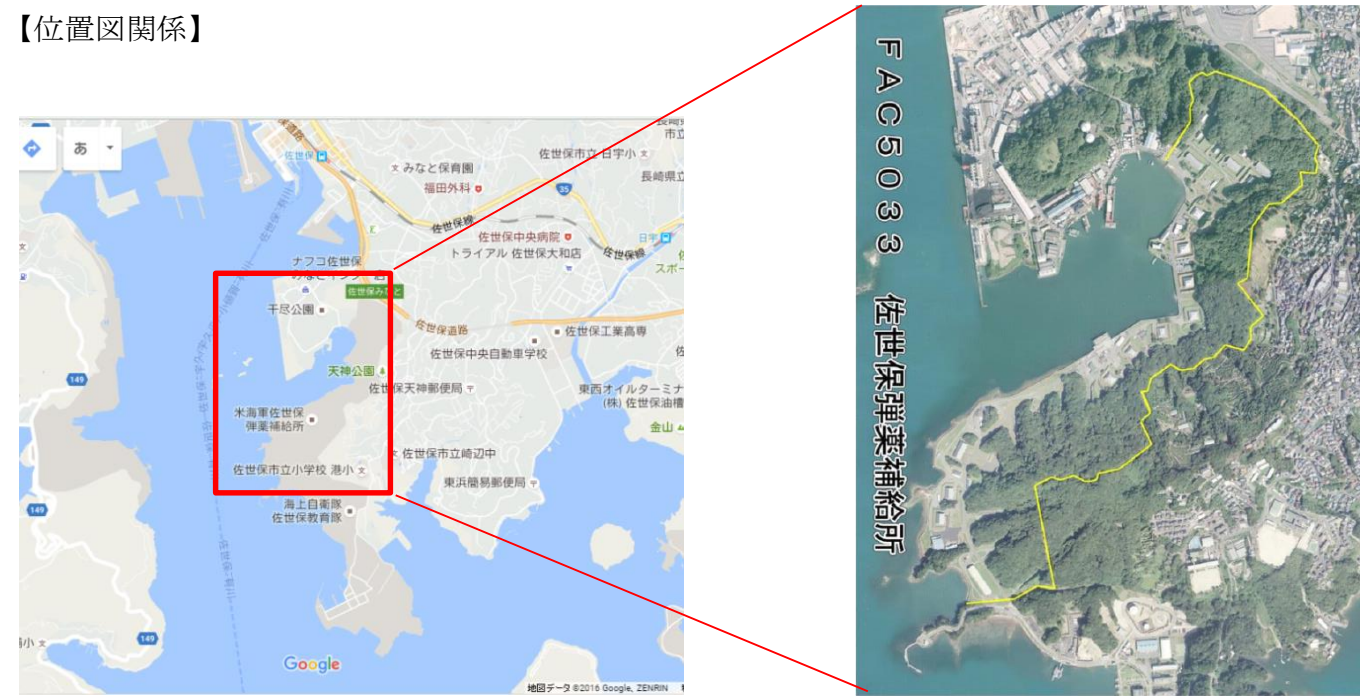
〔前畑弾薬庫の概要〕

- 前畑地区は、東、南、北の三方が山に囲まれ、前面が海で荷揚げ用の船舶の離接岸が容易であるという地形上の有利さが着目され、明治 22 年(1889 年) に 2 棟の火薬庫がこの地の谷間に建てられました。 明治から大正にかけて建造物弾薬庫が建てられ、昭和の初めには弾薬庫としての機能が整備されました。
- 戦前は、旧日本海軍が使用していましたが、第 2 次大戦後の昭和 20 年 9 月に連合国軍が接收し、講和条約の発効とともに引き続き米軍提供施設となり、現在に至っています。

項目	内容
□所在	佐世保市前畑町
□面積	約 58ha（約 58 万㎡） ※平地部分(緑地部分を除く)広さの割合：概ね 3 割(約 17ha)と試算
□都市計画法上の指定	工業専用地域、市街化調整区域
□施設概要	弾薬庫の数：トンネル式 12 棟 建造物式（小屋組木造）22 棟 合計 34 棟
□備考	・弾薬庫の一部（建造物）について、日本遺産の構成資産の一つとして位置付けられている。 ・別添「土地利用状況（現況図）」参照 ・別添「佐世保市所在防衛施設概況図」参照

〔出典〕佐世保市基地読本等

【位置図関係】



3 前畑弾薬庫の移転・返還に係る経緯

（１）返還要望の経緯

前畑弾薬庫の返還について、昭和 46 年（1971 年）、佐世保港の効率的な活用（港のすみ分け、産業振興等）を目指して、米軍提供施設である前畑弾薬庫の返還などを柱とする「返還 6 項目」を定めて、国に対して要望活動を行ってきました。

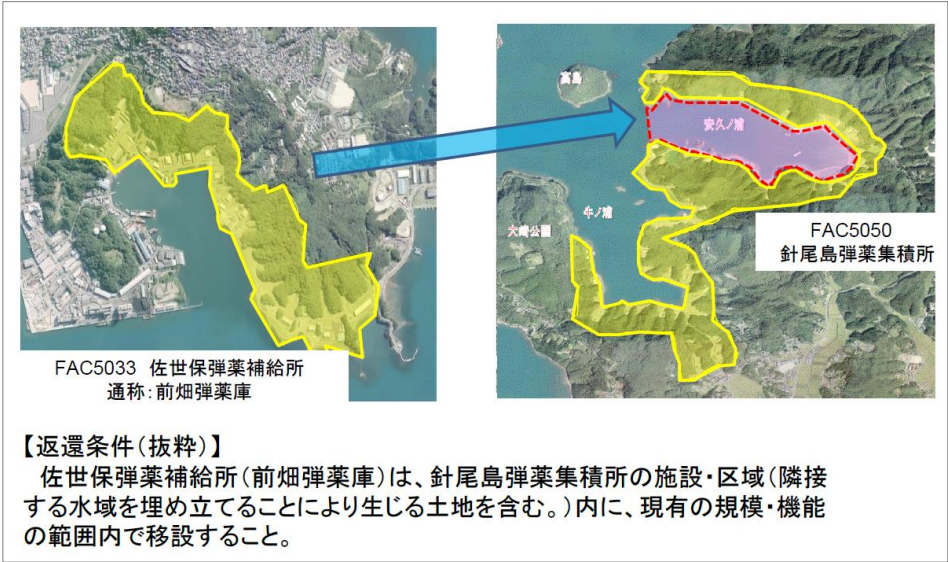
この間、平成 10 年 9 月、市議会において、「返還 6 項目」を基調として「新返還 6 項目」に見直しを行い決議し、前畑弾薬庫については、これまでの「返還」から「移転・返還」に形を変えて、本市の基地問題の最重要課題として、市民及び市議会並びに県・県議会が一体となって、国に返還の早期実現を求めてきた中で、平成 23 年 1 月、日米合同委員会で「前畑弾薬庫の移転・返還」の合意がなされました。

（２）針尾島弾薬集積所への移転

前畑弾薬庫の移転先として、針尾島弾薬集積所とすることについて、平成 10 年 6 月、長崎県と県議会、市と市議会、また、佐世保商工会議所及び市公連〔現在は市町連（佐世保市連合町内連絡協議会）〕の 6 者で、前畑弾薬庫の返還に関する政府陳情を行った際、当時の防衛庁長官から「佐世保には針尾島弾薬集積所もある。これを含め、移転・集約について検討されてはどうか。」という私案が示されました。

これを受け、平成 12 年 3 月議会において、前畑弾薬庫の移転先については、現実的には針尾島弾薬集積所への移転・集約しか考えられないと当時の市長が表明され、国においても、平成 19 年 6 月、日米合同委員会の施設調整部会の中で、整備に係る基本的な考え方を公表されました。

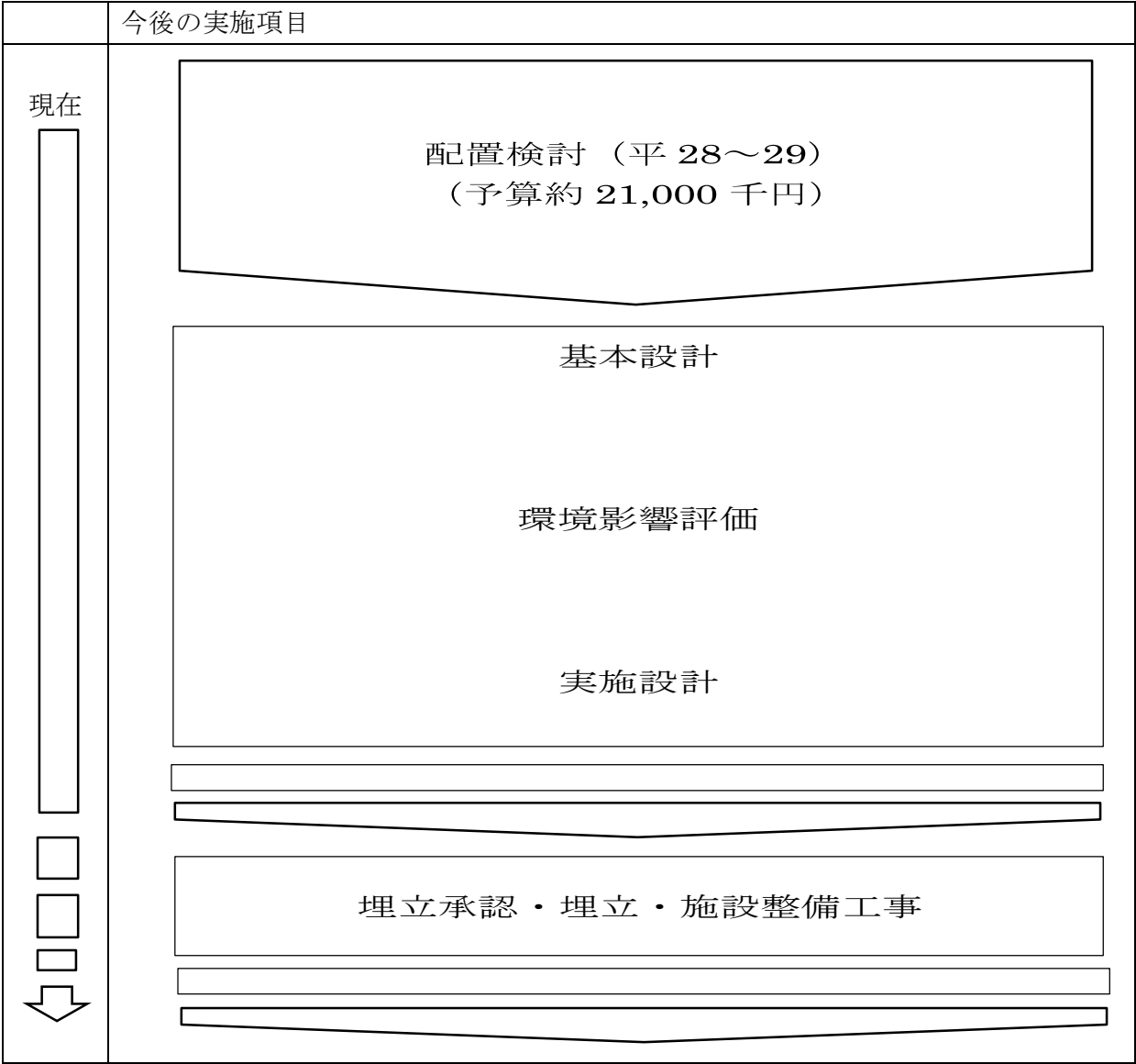
以降、平成 21 年 4 月までに、自治会や漁協など関係する 10 団体に対して、説明会を開催し同意（「移転に関し協力する」との回答）を得て、平成 23 年 1 月、日米合同委員会で「前畑弾薬庫の移転・返還」の合意に至りました。



※写真はイメージです。

(3) 国の動き～具体的な取組み～

	これまでの取組み	
平成 10	前畑建物等調査(平 11～12) (予算約 23,000 千円)	
	針尾島建物等調査(平 13～14) (予算約 109,000 千円)	
	針尾島周辺海域深浅測量等調査 (平 15～18) (予算約 270,000 千円)	
	小規模実証実験 (平 19) (予算約 38,000 千円)	
平成 20	中規模・大規模実証実験 (平 20～22) (予算約 722,000 千円)	地中式弾薬庫配置検討 (平 21) (予算約 45,000 千円)
	地上覆土式弾薬庫配置検討 (平 22～23) (予算約 61,000 千円)	
	埋立地土質調査 (平 24～25) (予算約 27,000 千円)	追加実証実験 (平 25～26) (予算約 154,000 千円)
	地中式弾薬庫エリア土質調査 (平 26～28) (予算約 49,000 千円)	



4 構想検討にあたっての背景

構想策定にあたり、関連する既往計画等の内容について、基本的な検討の視点として、その背景等を一定ご確認いただき、検討の際の参考といたします。

(1) 国有財産の転活用について（旧軍港市転換法関係）

前畑弾薬庫の返還直後の状況として、米側から日本へ返還され、当該地は国有地となります。当該地は旧軍財産（旧海軍施設）であることから、旧軍港市転換法の主旨に基づき当該財産（旧軍財産）を国から原則譲与（無償）を受けることができると規定されています。

この法律は、旧軍港4市（横須賀市・呉市・佐世保市・舞鶴市）のみに適用されるもので、これまで、多くの旧軍用財産が、学校、公園、道路、港湾をはじめとする公共施設や市の産業経済を支える民間施設用地へと転換、活用されました。

1) 旧軍港市転換法（抜粋）について

第1条（目的）

旧軍港市（横須賀市、呉市、佐世保市及び舞鶴市をいう。以下同じ。）を平和産業港湾都市に転換することにより、平和日本実現の理想達成に寄与することを目的とする。

第5条

国は、旧軍港市転換事業の用に供するために必要があると認める場合においては、国有財産法（昭和二十三年法律第七十三号）第二十八条に規定する制限にかかわらず、その事業の執行に要する費用を負担する公共団体に対し、普通財産を譲与しなければならない

2) 譲与することができる用途の範囲

〔一般的には、当該財産が概ね次に掲げるような施設の用に供される場合に譲与できる〕

（イ）公共施設 公園、運動場、広場、緑地、溜池、排水施設

（ロ）公企業施設 水道、下水道

（ハ）港湾施設 固定式荷役機械、軌道走行式荷役機械、上屋、旅客乗降用固定施設、手荷物取扱所、待合所、野積場、貯木場、貯炭場、危険物置場、給水船、舳柱灯浮標、航路浮標

（ニ）教育施設 小学校、中学校、高等学校、図書館、公民館

（ホ）勸業施設 物産展示会館、商工物産陳列館、貿易振興会館、漁業会館

（ヘ）保健衛生施設 ごみ処理施設、し尿処理施設、保健所、伝染病院、隔離病舎、隔離所、消毒所、結核療養所、共同便所、火葬場、墓地、と畜場

（ト）社会福祉施設 児童福祉施設、無料宿泊所、公共職業訓練施設

（チ）防犯防火施設 水上警察署、消防署、消防署出張所、消防団車庫敷地、防火貯水池

【備考】上記2)に掲げる用途の範囲について、一般的に譲与（無償）を受けることができる範囲を示したもので、それ以外の用途について、原則、譲渡（有償）で受けることとなる。

（2）佐世保港の長期総合計画（昭和46年策定）について（要約）

1) 計画の目的

佐世保港再開発の障害となっている米軍提供施設及び海上自衛隊施設の整理統合を積極的に図り、その跡地を整備して造船産業関連の港湾都市建設を計画したもの。

2) 計画策定の背景

- ・エネルギー資源利用は石油需要が増大し、世界的なタンカー船大型化が常識化し、市でも大型造船設備の建設が必要。
- ・ベトナム戦争が泥沼化し、米国経済が逼迫する中、アジア防衛に関する新政策「ニクソン・ドクトリン」を発表。この中で「在日米軍基地の集約、移転並びに縮小計画」を提示。
- ・市では、佐世保を母港とする米第三補給戦隊並びに米第一機雷戦隊所属艦艇の相次ぐ引揚げ、米軍艦船の出入港隻数の激減など、基地の状況が質的にも量的にも変化。

3) 前畑弾薬庫返還後の跡地利用計画について

i) 計画内容

当地区を「内貿ふ頭、臨港及び道路」「下水処理場」「住宅、学校用地」として活用。

①内貿ふ頭、臨港及び道路

- ・内貿ふ頭（水深－7m、岸壁390m3バース）の整備
- ・中小鉄工造船及び関連企業団地の整備
- ・臨港道路の整備

②下水処理場

- ・当時、干尽処理場（敷地面積18,000㎡、処理能力21,000㎡、44,000人）が稼働するが、一人当たり給水量の増加や、放流水基準の厳格化が予測され、同施設的能力を超えるため、増設が必要。
- ・増設のためにはさらに50,000㎡の敷地が必要であり、同処理場は拡張の余地が無く、最も近く地形的にも環境が最適である前畑弾薬庫跡に新設することを要望。

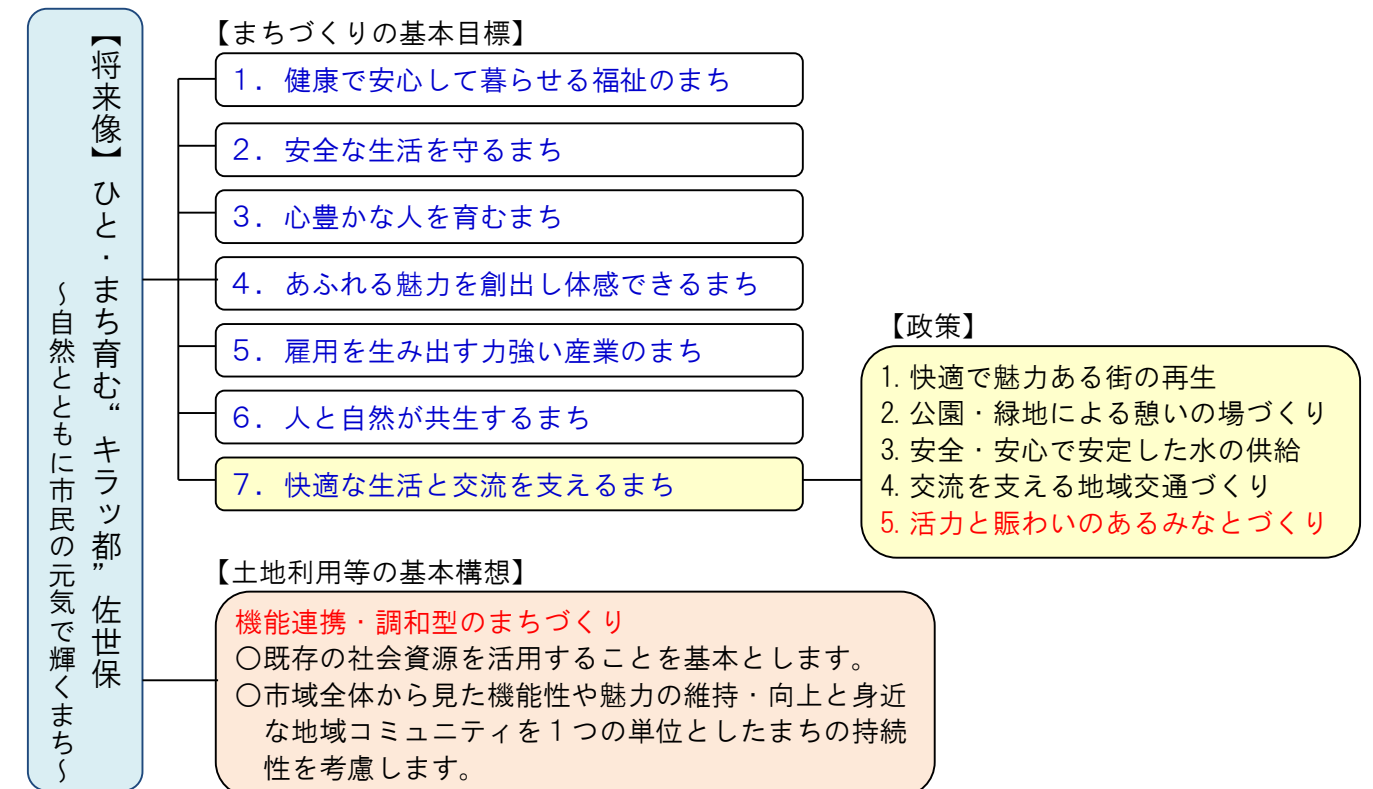
③住宅、学校用地

- ・昭和40年代以降、大規模な土地造成などにより人口流入が激しく、さらなる住宅開発及び学校を建設するよう住民運動があがる。

【備考】今後、「佐世保港の長期総合計画」の取扱いについて、構想案の検討状況を踏まえながら、行政において精査し別途調整を図っていく予定です。

（3）第6次総合計画について（本市まちづくりの最上位計画）

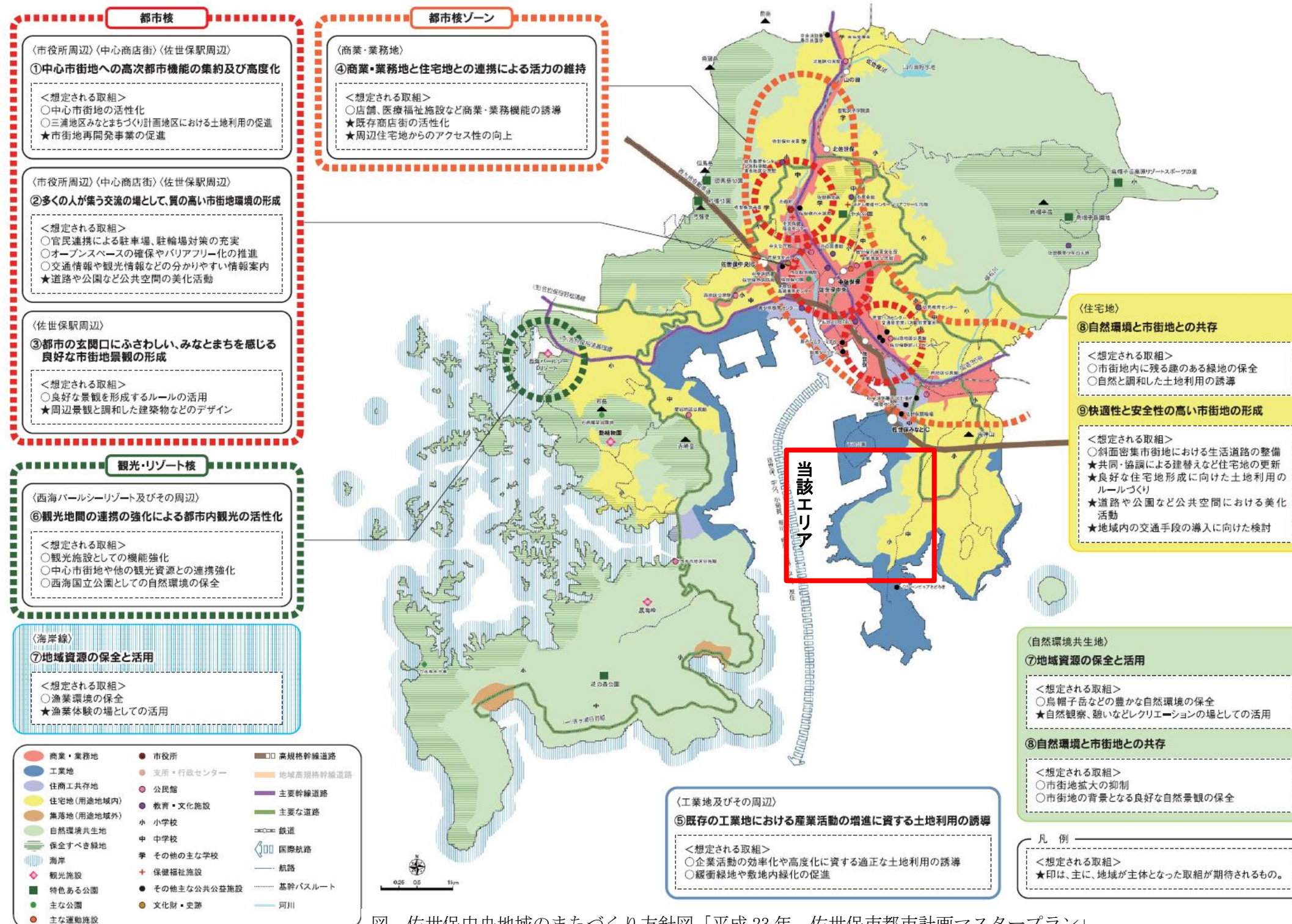
第6次佐世保市総合計画は、市のまちづくりの将来像、基本目標等、まちづくりの指針を定めています。



(4) 関連計画

対象地は、「佐世保市都市計画マスタープラン（平成 23 年策定）」における地域別まちづくり構想の「佐世保中央地域」に含まれます。その中のまちづくり方針図においては、「工業地：既存の工業地における産業活動の増進に資する土地利用の誘導」と「自然環境共生地：地域資源の保全と活用、自然環境と市街地との共存」に位置付けられています。

佐世保中央地域のまちづくり方針図



【備考】本市における土地利用の基本的な考え方（方向性）を示しておりますが、構想策定後、必要に応じ当該地域における方向性の見直しの検討が必要になるものと考えております。

対象地は、都市計画法の用途地域における「工業専用地域」と、市街化調整区域に位置付けられています。

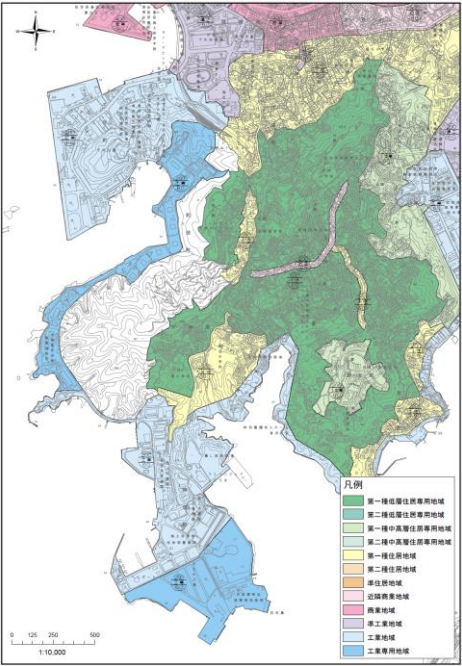


図 都市計画図

- ・「工業専用地域」は、工業の利便を増進するための地域
工場のための地域で、工場や倉庫、事務所などが建てられる地域です。住宅、お店、学校、病院、ホテルなどは建てられません。
- ・都市計画では、無秩序にまちが広がらないように、一定のルールに基づいて建物の建築などを制限しています。具体的には都市計画区域を2つに区分して、既に市街地になっている区域や計画的に市街地にしていく区域「市街化区域」と、市街化をおさえる区域「市街化調整区域」を定めます。「市街化調整区域」は、新たに建築物を建てたり、増築したりすることを極力抑える地域となります。

【備考】 現状での用途地域であり、将来的に、同構想を踏まえての用途地域の見直しの検討が必要となる。

5 構想策定にあたっての基本的な考え方、検討の視点

(1) 構想策定に係る基本的な考え方

今回、跡地利用の検討にあたり、広く市民、専門家の方のご意見、ご議論をいただきながら、構想として取りまとめていくことにつきまして、本市が推進している市民主体のまちづくりにもつながるものと考えております。

今後、次の項目を基調（基本的な考え方）としながら、跡地利用の検討を深化させていきたいと考えております。

項目	基本的な考え方	備考
構想の目標年次	2030 年頃（平成 42 年）	都市計画マスタープランの目標年次を参照し、仮の目標年次を設定。 ※ 当該目標年次を見直しの時期とする。
構想の対象地	前畑弾薬庫の跡地についての利用構想を基本とする。	構想の策定目的として当該跡地の構想をつくることとしている。
構想の構成	構想の構成について、構想のコンセプト（基本方針）、その方針を踏まえてのゾーニングの基本的な考え方を示すものとする。	今後、議論を進めていく中で、方針の内容やゾーニングの見せ方など内容（レベル）を整理する予定。

検討の方法	上記 4 に掲げる「旧軍港市転換法」に基づく財産活用、「第 6 次総合計画」「都市計画マスタープラン」など現状におけるまちづくりの方向性といった背景があるものの、必ずしもそれらに捉われることなく、跡地の将来展望を自由な発想の中で、活用策の検討を進めていくこととします。	
-------	--	--

(2) 構想策定に伴う検討の視点（特にご意見を頂きたい論点）

①前畑弾薬庫（跡地）が担うべき役割について

- どのような役割を担うべきか？
- 佐世保市のまちづくりにおいて、どのような位置づけが望ましいか？

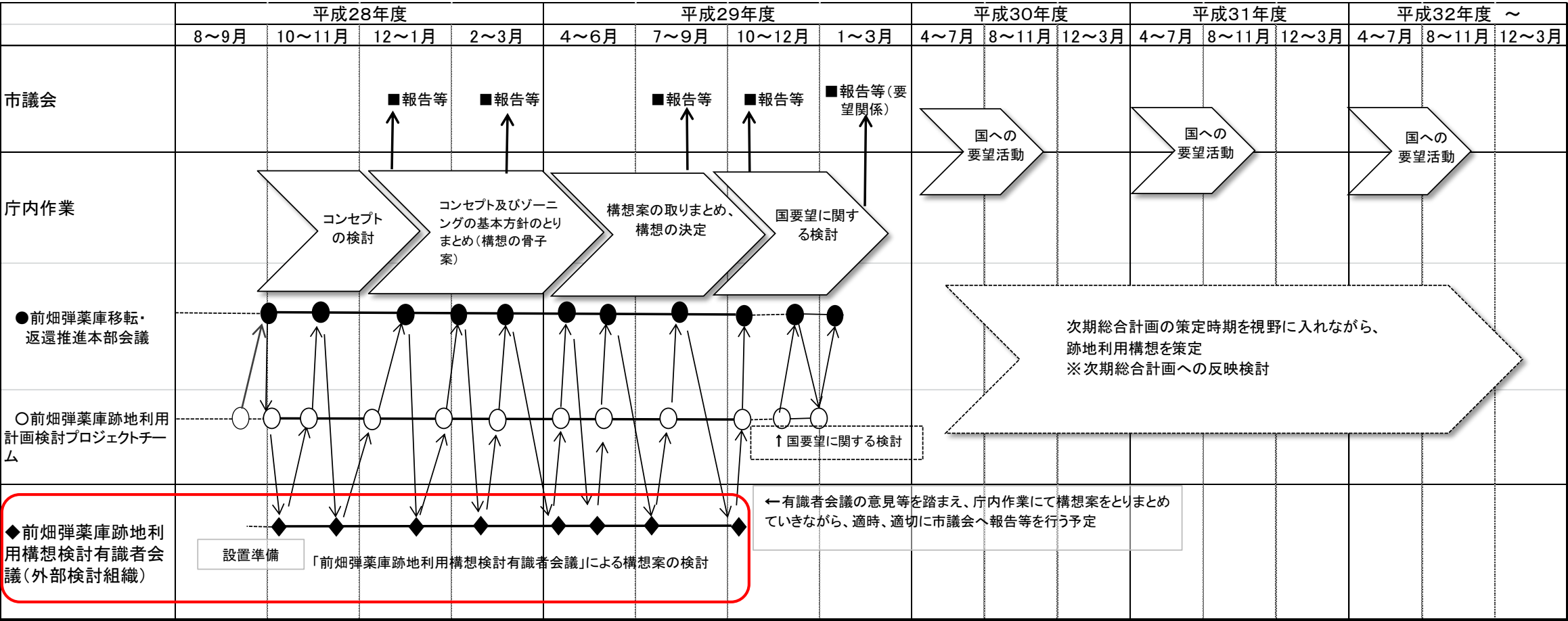
②前畑弾薬庫（跡地）の活用策について

- どのような活用ができるか？
- どのような人（主体）が活用するか？



6 検討の流れ・検討体制について

(1) 検討スケジュールについて〔平成29年度までに策定〕



(2) 会議の流れ

時期			主な内容
28年度	第1回	11月8日(火)	○ 構想の策定方針の確認
	第2回	11月29日(火)	○ 現地視察
	第3回	1月予定	○ 跡地利用に関する検討① 〔社会経済情勢及び市民ニーズ調査結果等の基礎データ提供、活用策の検討〕
	第4回	2月予定	○ 跡地利用に関する検討② 〔コンセプト及びゾーニングの基本的方向の検討等〕 ※骨子案をイメージ
29年度	第5回 ~ 第8回	4月~10月の間 4回程度	○ 構想案の検討

(3) 検討体制について

